

鉄塔武蔵野線 (1997)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 青春

製作国 日本

色彩 Color

時間 115分

初公開日 1997/06/28

公開情報 バック

【解説】

第6回日本ファンタジーノベル大賞を受賞した銀林みのるの同名小説を、長尾直樹が脚色し監督した。子役時代の伊藤淳史が主演。おおたか静流の音楽も評価された。

小学校6年の見晴は両親が離婚するため、東京・保谷から長崎へ引っ越すことになっていた。東京最後の夏休み、見晴は近所の鉄塔に掲げられた“武蔵野線71”というプレートを発見する。そのとなりの鉄塔には“武蔵野線70”という文字。もうすぐ別居する父も鉄塔が好きだった。見晴は2年下の暁とともに、鉄塔の番号を逆にたどる旅に出る。鉄塔を見つけたら、そのすぐ下にビールの王冠を埋めていくのだ。しかし自転車がパンクし、日も暮れてきたことから、不安になった暁は家に帰ってしまう。

【クレジット】

監督	長尾直樹
製作	岩沢清 井上弘道 長尾直樹 岡本東郎
プロデューサー	井上弘道 黒木敬士
制作	大石静
原作	銀林みのる
脚色	長尾直樹
撮影監督	渡部真 Makoto Watanabe
美術	井上真司
編集	長尾直樹
音楽	おおたか静流 内藤和久
音楽プロデューサー	武田秀二
助監督	福士健一
出演	伊藤淳史 内山真人 菅原大吉 田口トモロヲ 麻生祐未 塩野谷正幸 梅垣義明